



学校便り

# 飛翔天中

令和2年11月13日号

校訓 立志・誠実・不屈  
天城町立天城中学校

～明日も行きたい学校 会いたい友達や先生 受けたい授業～ TEL 85-2281  
NO. 19

## 砂場デビュー

校長 副田 明彦

11月1日から地域が育む「鹿児島県の教育」県民週間でしたが、フリー参観で来校いただいた皆様、誠にありがとうございました。

学校でのお子さんの様子はいかがだったでしょうか。「地域が育む」がポイントです。今の子供たちは、地域の結束が薄くなってきているので、地域のありがたみをわからず大人になっている子供が特に都会は多いと思います。しかしながら、本校の子供たちにとって生まれ育ったここ天城が故郷です。いつかは、地域集落（シマ）の青年として将来、地域を背負って立ついい若者になってくれることを我々は期待します。



抜き打ち避難訓練

地域の関わりというとき、昔と今でそう変わらないのが「砂場デビュー」だと思います。「公園デビュー」とも言いますが、皆さんは、どんなデビューをしたでしょうか。目安は、上手にお座りができるようになるか、上手に立ち歩けるようになるか、が基準のようです。（と言っても、公に基準が定めてあるわけではありませんが）

母親にとっても子供にとってもそれが地域に出る第一歩となると考えます。そして、社会で生きていく上の大切なことをその砂場で学ぶのです。

アメリカにロバート・フルガムという83歳の作家がいらっしやいます。その方が書いた本「人生に必要な知恵はすべて幼稚園の砂場で学んだ」にこう書いてあります。

- 何でもみんな分け合うこと ずるをしないこと
- 人をぶたないこと 使ったものはかならずもとのところに戻すこと
- ちらかしたら自分で後片づけをすること
- 人のものに手を出さないこと 誰かを傷つけたら、ごめんなさい、と言うこと
- 食事の前には手を洗うこと トイレに行ったらちゃんと水を流すこと
- 焼き立てのクッキーと冷たいミルクは体にいい釣り合いの取れた生活をする
- 毎日、少し勉強し少し考え、少し絵を描き、歌い、踊り、遊び、そして、少し働くこと
- 毎日かならず昼寝をすること
- おもてに出るときは車に気をつけ、手をつないで、はなればなれにならないようにすること
- 不思議だな、と思う気持ちを大切にすること



なるほど・・・と思うことばかりです。地域が育む・・・思えば、私も幼少期は、あいご会というのが町内会にあって、そこが行うイベントにしょっちゅう借り出されていました。今どきは、敬老会の出し物や十五夜の綱引き、相撲大会に参加していた記憶があります。地域のおじ・おばが親戚のように近い存在だった気がします。

デジタル化の世の中では、そういう社会的スキルを学ぶ場がどんどん消え失せていくのがさみしいというより恐ろしい気がしています。もっと地域が子供たちを育む世の中を取り戻していかないと無味乾燥な世の中になってしまうようで恐ろしく感じます。デジタルの良さを取り入れながらアナログが引き立つ地域社会を求めたいです。

### 天城町図画作品展

町長賞	1年	田尻 来唯亜
特選	1年	櫻木 咲麗
	2年	松林 咲希 松村 愛 盛 晴菜
	3年	松山 琳太郎
入選	1年	中村 一翔 春島 善輝 石原 実穂南
		久保田 萌愛
	2年	住田 悠 政屋 力斗 石原 奈々美
		和田 真帆
	3年	當 拓樹 西松 将也 岩切 あんな

### 来週・再来週の主な日程

15日(日)	思いやりクリーン作戦
18日(水)	期末テスト①
19日(木)	期末テスト②
20日(金)	夢と希望を育む教育講演会 OSOS運動
25日(水)	全校緑化活動 1,3年健康安全教室
26日(木)	学級専門部会 生徒会専門委員会
27日(金)	学校評議員会

### 集団宿泊学習

11月4日・5日の1泊2日で、1年生が集団宿泊学習で与名間海浜公園バンガローに行ってきました。天候の関係でその都度日程が変更になる中、生徒は柔軟に対応しながら、時間を守って行動していました。野外炊飯やカヌー体験など多くの活動を、協力して取り組みながら楽しんでいました。この2日間で経験したことを、今後の学校生活に生かしてほしいです。

本校生徒の10月の平均家庭学習時間 85.7分

